

令和3年8月30日

保護者の皆様へ

小矢部市教育委員会
教育長 野澤 敏夫
小矢部市立大谷中学校
校長 福田 達也

中学校における新学期に向けた対応について

新型コロナウイルス感染症については、県内においても感染力の強い変異株（デルタ株）への置き換わりが進む中で、8月16日に本県の警戒レベルが「ステージ3」に引き上げられました。

本市としましては、新学期を迎えるに当たり、これまで以上に感染症対策を徹底するとともに、生徒の健やかな学びの継続に努めてまいりたいと考えています。

つきましては、学校における感染リスクを可能な限り低減し、安全を最優先した生徒の日常を守っていくため、下記の点についてご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

記

1 始業式、授業及び給食について

- 9月1日（水）に第2学期の始業式を実施し、授業及び給食を開始します。
- 授業等の開始に当たっては、以下の基本的な感染症対策を徹底します。
- 今後の感染状況によっては、授業等の実施方法の変更や臨時休業とすることもあり得ます。

2 基本的な感染症対策の徹底とお願い

- 3密（密集・密接・密閉）の回避、マスクの適切な着用（鼻に隙間なくフィットさせるなど）、手洗い、換気等の基本的な感染症予防対策について、改めて徹底を図ります。
※マスクについては、不織布マスクが感染予防に効果が高く、医師会からも薦められています。できるだけ不織布マスクの着用をお願いします。
- 学校へのウイルスの持ち込みを避けるためには各家庭の協力が不可欠であることから、家庭における毎朝の検温や健康観察等、引き続き、保護者の皆様のご協力をお願いいたします。

3 学校における各教科等の授業について

- これまで以上に感染症対策を徹底して通常の授業を継続します。
- 「生徒が長時間、近距離で対面形式となるグループワーク」及び「近距離で一斉に大きな声で話す活動」など、感染症対策を講じてもなお感染のリスクが高い学習活動は控えることとします。

4 部活動について

- 原則、校内のみの活動とし、短時間で実施するものとします。
- これまで以上に感染症対策を徹底し、生徒が安心して練習できる機会を確保します。なお、感染状況に応じて、活動内容の変更や中止することもあり得ます。

5 修学旅行及び宿泊学習について

- 修学旅行及び宿泊学習は、生徒の学校生活に潤いや、秩序と変化を与え、思い出に残るなど有意義な教育活動ではありますが、現在の感染状況等を考え、中止又は延期します。（宿泊を伴わない校外学習に変更することがあります。）

6 新型コロナウイルスワクチンの接種に伴う出欠等の取り扱いについて

- 生徒がワクチン接種で学校を休む場合は、欠席ではなく「出席停止」とします。
- ワクチン接種後、生徒に発熱等の症状が見られる場合は、副反応であるかに関わらず、「出席停止」として取り扱います。

※ 普段と少しでも体調が異なる場合（発熱や風邪症状等）や、同居のご家族に同様の症状が見られる場合は、登校を控えてください。この場合は、欠席ではなく、「出席停止」とします。

また、感染が不安で生徒を休ませたいという場合も、欠席ではなく「出席停止」とします。

※ 生徒又は同居のご家族がPCR検査又は抗原検査を受ける場合には、学校に速やかにお知らせください。なお、学校閉庁日（土日、祝日）は、市教育委員会（市役所 67-1760）に連絡してください。折り返し担当者から連絡いたします。

<問い合わせ先>

小矢部市教育委員会教育総務課	電話	67-1760
大谷中学校	電話	67-1037